

注目ワード

- 新型コロナウイルス 新型コロナ 国内感染者数 新型コロナ 経済影響 気象
オリンピック・パラリンピック 「コロナ禍 死にたい」と思った」俳優や音楽家などの3割以上



三重大医学部付属病院の元教授 第三者供賄の疑いで逮捕

2021年1月6日 18時22分

三重大学医学部付属病院の臨床麻酔部長だった元教授が、医療機器の調達をめぐってメーカー側から200万円をみずからが代表理事を務める団体の口座に振り込ませたとして、第三者供賄の疑いで逮捕されました。警察は、メーカーの支店の営業部長なども贈賄の疑いで逮捕し、どのようないきさつで機器が選定されたのかなど解明を進める方針です。

逮捕されたのは、収賄側が、三重大学医学部付属病院の臨床麻酔部長だった元教授、亀井政孝容疑者（54）ら2人、贈賄側が、医療機器メーカー「日本光電工業」の中部支店医療圏営業部長の下村篤司容疑者（48）ら3人です。

警察によりますと亀井元教授らは、手術室などに設置する患者の呼吸や血液の状態などを把握するための機器を調達する際、日本光電工業の製品を選定する見返りに、おとし8月、200万円を賄賂としてみずからが代表理事を務める団体の口座に振り込ませたとして第三者供賄の疑いが持たれています。

警察は6日朝から、名古屋市熱田区にある「日本光電工業」の支店などの関係先を捜索しました。

警察によりますと、問題の機器は6年かけてほかのメーカーの機器から贈賄側の製品に入

- 2 「コロナ禍 死にたい」と思った」俳優や音楽家などの3割以上
3 広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象
4 “お粗末”避難訓練に市長が立腹 改めて抜き打ち訓練へ
5 病床確保へ 医療機関に協力を勧告できる規定も検討 政府

ランキング一覧へ

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です



東京都 新型コロナ 2001人感染確認 65歳以上過去最多に



気象 データマップ 「老化細胞」死滅させ体の機能改善へ 東大などのグループ

鉄道運行情報 広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象

NHK+

番組をPC・スマホから (同時配信・見逃し配信) 「コロナ禍 死にたい」と思った」俳優や音楽家などの3割以上

ソシ... ランキング一覧へ

れ替える計画になっていて、亀井元教授は計画の作成に向けて大学側に要望書を提出していたということです。

警察は、どのようないきさつで機器が選定されたのかなど解明を進める方針です。

警察は逮捕した5人の認否について明らかにしていません。

三重大学「捜査にも全面的に協力」

元教授が逮捕されたことについて、三重大学は「大学としては遺憾に思っている。今後の捜査にも全面的に協力していく」とコメントしています。

元教授の同僚医師「病院内の評判よかった 裏切られた思い」

逮捕された元教授の（54）同僚だった男性医師がNHKのインタビューに応じました。

亀井元教授は、国立循環器病研究センターの医師を経て、5年前に三重大学医学部付属病院の臨床麻酔部の准教授として赴任し、2年後、教授になりました。

亀井元教授は心臓血管麻酔の国内トップレベルの研究者として知られていたということで、同僚だった医師は「人望もあつくて非常に優秀だったので病院内の評判はよかったので病院内の麻酔科医のスキルアップのために、亀井先生のコネクションを通じて専門家をセミナーを頻繁に開催していて『三重大学の臨床麻酔部を研究の分野で盛り立てて、日本のトップを目指そう』という話をよくしていました」と振り返りました。

一方で、亀井元教授は三重大学の研究のレベルをあげるためには研究費が必要だとして、審査が厳しく金額も少ない国からの研究費ではなく、企業からの研究費や寄付金を獲得することを目指していたということです。

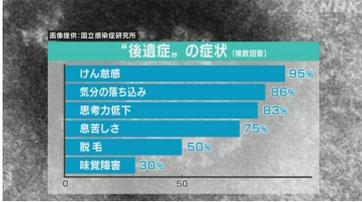
これについて同僚だった医師は「亀井元教授は『うちは、研究でのし上がる。三重大学は麻酔分野の研究で日本トップを目指す。麻酔科の分野で文部科学省や厚生労働省の補助金を取るのは厳しい状況なので、企業からの研究費は極めて重要だ』などと、よく話していた」と証言しました。

亀井元教授は研究や若手の育成を目的に、一般社団法人「BAMエンカレッジメント」を設立して、みずからは代表理事を務め、大学病院への寄付金とは別に複数の企業から社団法人の口座に金を振り込んでもらい、研究会の開催費用や、それに伴う飲食費などにあてていたということです。

また、先月下旬には、亀井元教授の部下だった元准教授が、実際には投与していない薬剤を投与したように電子カルテを改ざんしたとして起訴されましたが、NHKが入手した第三者調査委員会による報告書や関係者の話などによると、亀井元教授は、製薬会社からの寄付金を増やすために、薬剤を積極的に使用するよう元准教授たちに指示していたということです。

大学などによりますと、亀井元教授はカルテの改ざんについては認識していないとして関

この2時間のツイートが多い記事です



コロナ“後遺症 若い世代にも” 700人以上診療の医師訴える

「コロナ禍 死にたいと思った」俳優や音楽家などの3割以上

広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象

“お粗末”避難訓練に市長が立腹 改めて抜き打ち訓練へ

病床確保へ 医療機関に協力を勧告できる規定も検討 政府

▶ ランキング一覧へ

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です



東京都 新型コロナ 2001人感染確認 65歳以上過去最多に



データマップ 「老化細胞」死滅させ 体の機能改善へ 東大などのグループ

鉄道運行情報 広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象

NHK+ 番組をPC・スマホから (同時配信・見逃し配信)

「コロナ禍 死にたいと思った」俳優や音楽家などの3割以上

▶ ランキング一覧へ

与を否定していたということです。

亀井元教授は、この問題が明らかになった後の去年10月、三重大学病院を退職しました。

同僚だった医師は、亀井元教授と企業との関係性について「私たちにも企業などから積極的に研究費を獲得するように指示がありました、亀井先生自身は企業との距離が近すぎるなど、ふだんから感じていました」と証言したうえで、今回の逮捕について「企業との不適切な関係は許されませんし、裏切られたなと思います。まだ亀井先生のことを信じているところもあるので、自分の口から真実を語ってほしいです」と話しました。

医療ガバナンス研究所 理事長「日本も情報開示の徹底を」

今回の事件について、みずからも医師で医療と金の問題を調べている「医療ガバナンス研究所」の上昌広理事長は「医療の研究費は国の予算が減っていて、医療機器メーカーなど企業から医師への寄付金や協力は不可欠になっている。ただ、節度やモラルは必要で、一般社団法人を通すことでお金の流れが不透明になって癒着につながるおそれもあり、そうした中で起きた事件ではないか。アメリカなど海外では企業側が提供した金について開示する義務があるが、日本は業界の自主ルールに任されており、日本でも情報開示を徹底するべきだ」と話していました。

◀ 社会ニュース一覧へ戻る



特集

- 会社に「ヘンズツウ部」ができて起きたこと 1月15日
- 「息子との約束があります」 1月15日
- 中村哲さん アフガニスタンを照らす 1月15日
- 虚構新聞に聞くトランプ時代～「現実が虚構を追い抜く」 1月14日

▶ 特集一覧を見る

スペシャルコンテンツ

- 1 からわかる！ 新型コロナウイルス (3) 【改訂版】
- 結局、横並び?! どうなる携帯料金値下げ
- 時短営業でテイクアウトどうなる?
- 【政治マガジン】

この2時間のツイートが多い記事です

- コロナ“後遺症 若い世代にも” 700人以上診療の医師訴える
- 「コロナ禍 死にたいと思った」俳優や音楽家などの3割以上
- 広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象
- “お粗末”避難訓練に市長が立腹 改めて抜き打ち訓練へ
- 病床確保へ 医療機関に協力を勧告できる規定も検討 政府

▶ ランキング一覧へ

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です

- 東京都 新型コロナ 2001人感染確認 65歳以上過去最多に
- 東京の天気、防災

- データマップ 「老化細胞」死滅させ体の機能改善へ 東大などのグループ
- 鉄道運行情報 広島 大規模なPCR検査実施へ 住民など最大80万人対象
- NHK+ 番組をPC・スマホから (同時配信・見逃し配信) 「コロナ禍 死にたいと思った」俳優や音楽家などの3割以上

▶ ランキング一覧へ